

**令和6年度兵庫県・神戸市国民保護共同図上訓練
計画作成支援業務委託仕様書**

1 委託業務名

令和6年度兵庫県・神戸市国民保護共同図上訓練計画作成支援業務

2 事業期間

契約締結の日から令和7年3月31日まで

3 事業費

1,595千円以内（消費税及び地方消費税を含む。）

4 訓練の概要 【別紙：訓練概要(案)】

(1) 目的

ポートアイランド地区に侵入した武装工作員による占拠、神戸空港への襲撃などの武力攻撃事態を想定し、合同対策協議会による区の境界を越える避難のため調整や住民避難に重点を置いた訓練等を実施することにより、県及び市の対応能力の向上及び関係機関との連携強化を図る。

(2) 時期

令和7年2月3日（月）

(3) 参加機関（調整中）

兵庫県、神戸市、自衛隊、兵庫県警等

(4) 訓練場所

兵庫県災害対策センター（神戸市中央区下山手通）

神戸市危機管理センター（神戸市中央区江戸町）

(5) 訓練方法

ア 訓練実施形式

武力攻撃事態を想定した図上訓練を実施

イ 訓練想定フェーズ

事案発生～武力集団の鎮圧まで

ウ 訓練時間

13:00～16:00 図上訓練

※変更の場合あり

エ 主要訓練項目

- ・合同対策協議会による区の境界を越える避難のための調整
- ・県市対策本部会議の開催
- ・住民避難に重点を置いた訓練（要配慮者含む）

5 委託業務内容

(1) 打合せ協議等

ア 3回程度（業務着手時、訓練計画作成時、報告書作成時等）

※WEBによる打合せも可とする

イ 途中逐次にWEB会議やメール等により確認、調整する。

(2) 図上訓練の計画作成支援

ア 企画書（業務実施計画）作成

仕様書に基づき、業務要領、業務体制及びスケジュールなどを作成する。

イ 訓練実施計画書等の作成

- ・訓練シナリオ、被害想定、初期情報、訓練実施のためのワークシート等の資料、訓練評価用資料等の訓練実施計画書等を作成する。
- ・訓練実施計画書等の作成にあたっては必要な情報を収集し、兵庫県国民保護計画、神戸市国民保護計画、神戸市国民保護実施マニュアル等に記載の内容と対応の齟齬がないようにすること。

ウ 訓練の進行管理支援

- ・訓練の進行管理支援を1名以上で実施する。

エ その他詳細な調整

細部の調整等は甲と協議して決定する。

6 業務実施上の留意点

(1) 契約の締結

ア 本プロポーザルは受託者を選定するために行うものであり、事業内容は改めて委託者と受託者において協議し、契約締結時の仕様書に反映する。

イ また、本業務の目的達成のため、委託者の指示により、仕様書の内容の追加・変更を行う場合がある。

(2) 業務の進捗管理

本業務の進め方について、受託者は、委託者と密に協議、連絡調整を行い、適切なスケジュール管理を行うこと。

(3) 業務の履行に関する措置

本業務に履行については、委託者の指示に従うこと。

(4) 成果品の利用（二次利用）

本業務の成果品の著作権は、委託者に帰属するものとし、委託者は本業務の成果品を、自ら使用するために必要な範囲内において、随時利用できるものとする。

(5) 機密の保持

受託者は本業務を通じて知り得た情報を契約以外の目的に利用し、第三者に提供してはならない。また、本業務に関して知り得た情報の漏洩、滅失、毀損の防

止、その他適正な管理のために必要な措置を講じなければならない。契約終了後もまた同様とする。

(6) 個人情報の保護

受託者は、本業務を履行する上で個人情報を取り扱う場合、兵庫県個人情報保護条例を遵守しなければならない。

(7) 再委託

受託者は、本業務の全部又は主体的部分（総合的な企画及び判断並びに業務遂行管理部分）を一括して第三者に委任し、又は請け負わせること（以下「再委託」という。）はできない。

また、本業務の一部を再委託してはならないが、あらかじめ再委託の相手方の住所、氏名及び再委託を行う業務の範囲等を記載した再委託の必要性がわかる書面を県に提出し、県の書面による承認を得た場合は、県が承認した範囲の業務を第三者（以下「承認を得た第三者」という。）に再委託することができる。

なお、再委託をする場合は、再委託した業務に伴う承認を得た第三者の行為について、受注者は県に対し全ての責任を負うものとする。

(8) その他

ア 受託者は、業務の実施に関して、この仕様書に記載のない事項又は業務の実施に関して疑義が生じた場合は、兵庫県と協議し、その指示に従うこと。

イ 受託者は、委託業務の終了後、実績報告書を作成し、兵庫県に提出すること。

令和6年度兵庫県・神戸市国民保護共同図上訓練概要(案)

日 時	令和7年2月3日(月) 13:00~16:30 (振り返り含む)	
場 所	兵庫県庁、神戸市役所 (コントローラーは県庁に集約して設置)	
目 的	<ul style="list-style-type: none"> (1) 武力攻撃発生時の初動措置の確認及び能力向上 (2) 国民保護対策本部の機能、業務の確認及び対応能力の向上 (3) 関係機関の機能確認と相互の連携強化 (4) 国民保護対策本部運営マニュアルの検証 	
主要訓練項目	<ul style="list-style-type: none"> ・ 合同対策協議会による区の境界を越える避難のための調整 ・ 県市対策本部会議の開催 ・ 住民避難に重点を置いた訓練 (要配慮者含む) 	
参加機関	政府機関	内閣官房、消防庁、陸上自衛隊第3師団、自衛隊兵庫地方協力本部、神戸海上保安本部
	地方公共団体	兵庫県、神戸市、兵庫県警察、神戸市消防局
	指定(地方)公共機関等	鉄道会社、兵庫県バス協会、兵庫県災害医療センター、関西エアポート(オプザーバ)
知事等の参加	知事：副知事以上で要調整 市長：副市長以上で要調整	
訓練方式	状況付与型のロールプレイング方式	
訓練の公開	公開予定(ただし、住民の参観は受付ない)	

訓練の想定	兵庫県神戸市中央区海岸から侵入した武装工作員による神戸空港への襲撃、占拠事案が発生するとともに多数の負傷者等が発生したことから政府は事態認定を行い、ポートアイランド地区における住民の安全確保のための避難及び武装工作員の排除のため、自衛隊、警察等による対応を実施
備考(過去の実績・国への要望等)	H30：兵庫県共同実動・図上訓練 R4：大阪府・京都府・兵庫県共同実動・図上訓練 県主導では6年ぶりの共同訓練であり、シナリオ作成等の助言をお願いしたい。

